

「岐阜県外来医療計画(案)」に対するパブリックコメントとそれに対する県の考え方（パブリックコメント結果）

【意見募集期間】 令和2年1月22日(水)～令和2年1月31日(金)

【意見募集結果】 2名、2件

岐阜県健康福祉部医療整備課

番号	該当箇所		ご意見(概要)	ご意見に対する県の考え方
1	P.16	②患者の流出入	<p>国保坂下診療所の複数の外来が2020年4月以降、中津川市民病院に集約されるが、長距離の通院が困難な方もいる。また、外来の縮小で医療スタッフも失い、人口の減少も進む。医療に関わるもの以外のデータも計画に反映させてほしい。</p>	<p>外来医療計画は外来医師偏在指標等の情報を開示し、地域ごとの外来医療の偏在等の現状を理解いただくとともに、外来医師多数区域における開業にあたっては、地域で不足する医療機能を担っていただくよう要請する仕組みをつくることで、新規開業者の行動変容を促し、偏在是正につなげていくことを基本的な考え方としております。</p> <p>そのため、掲載しているデータは診療実績等のデータが中心となっておりますが、地域ごとの人口減少や年齢構成のデータについても計画に記載しているところです。それ以外のデータ掲載については、今後、各圏域の地域医療構想等調整会議等において、計画の実行や進捗評価をしていく中で、必要に応じて検討してまいります。</p>
2	P.103～121	第9章 飛騨圏域における外来医療計画	<p>現状分析が一律であり、「開業医の平均年齢が高く、人数が少ないため、時間外診療を病院に頼っている」などの飛騨圏域の現状が伝わりにくい。また、不足する機能について今後どう対応していくかについての記載がなく、県が何をめざす計画なのかをはっきり記載すべきではないか。</p>	<p>外来医療計画は外来医師偏在指標等の情報を開示し、地域ごとの外来医療の偏在等の現状を理解いただくとともに、外来医師多数区域における開業にあたっては、地域で不足する医療機能を担っていただくよう要請する仕組みをつくることで、新規開業者の行動変容を促し、偏在是正につなげていくことを基本的な考え方としております。</p> <p>より地域の実態を反映できる現状分析のあり方や、不足する外来医療機能への対応については、今後、各圏域の地域医療構想等調整会議等において、計画の実行や進捗評価をしていく中で、必要に応じて検討してまいります。</p>